

中国（上海）ビジネスサポート

Monthly China News

*毎月1回、定期的に中国より配信致します。

【政治・経済】

- **第14期全人代第1回会議代表が提出した議案・提言の処理が完了**：第14期全国人民代表大会（全人代）第1回会議の期間に代表らが提出した議案271件は、全人代の9つの専門委員会で審議され、すでに全て審議が完了した。また、代表らが提出した提言8,314件は204ヶ所の担当機関で検討・処理され、すでに全て処理が完了し、代表への回答も行われた。全人代常務委員会代表活動委員会の傅文傑副主任が19日のブリーフィングで発表した。（2/20中央テレビニュース、人民網）
- **中国人民銀行「2023年の人民元相場は世界主要通貨の中で相対的に安定」**：中国人民銀行（中央銀行）はこのほど発表した報告書の中で、「2023年の人民元相場は合理的でバランスの取れた水準で基本的に安定を保ち、世界の主要通貨の中で相対的に安定し、マクロ経済と国際収支の調整における為替レートの『自動安定化装置』の機能を果たした」との見方を示した。今回発表された2023年第4四半期（10-12月）の中国金融政策実施報告によると、23年末の中国外貨取引センター（CFETS）の人民元レート指数は97.42で、6月末比0.7%上昇し、22年末比1.3%低下した。23年末時点で、人民元の米ドル、ユーロ、英ポンド、日本円に対する基準値は6月末比でそれぞれ2%の上昇、0.2%の上昇、1.1%の上昇、0.2%の低下となった。同報告書はまた、「2023年の国境を越えた人民元業務は増加傾向を維持し、基本的に収支のバランスが取れていた。国境を越えた人民元の収支は前年比24%増の合計52兆3,000億元（1元は約20.9円）となり、同期の国境を越えた人民元・外貨の収支の総額に占める割合は58%に達した。そのうち経常収支の項目における国境を超えた人民元の収支は同33%増の合計14兆元、資本収支の項目における人民元の収支は同21%増の合計38兆3,000億元だった」と指摘した。（2/20人民網）
- **中国2023年の国際収支は基本的バランスを維持 黒字額は2,642億ドル**：国家外貨管理局は18日、2023年の第4四半期（10-12月）及び通年の国際収支状況の速報値データを発表した。同局の王春英副局長（報道官）は、「2023年の中国の国際収支は基本的なバランスを保った。そのうち経常収支の黒字額が2,642億ドル（1ドルは約149.9円）に達し、同期の国内総生産（GDP）に対する比率は1.5%となり、引き続き合理的でバランスの取れた範囲に収まった。国境を越えた資本の流動が安定に向かい好転し、対中投資は全体として純流入の状態を維持した」と述べた。（2/19人民日報、人民網）

【製造業関連・関連の政策等】

- **中国2024年1月の自動車輸出が前年比47.4%増 急増傾向が続く**：中国自動車協会の統計によると、2024年1月には、中国の自動車輸出台数は前月比11.2%減、前年同期比47.4%増の44万3,000台に達した。そのうち乗用車は前月比12.4%減、前年同期比47.5%増の36万9,000台、新エネルギー自動車は前月比9.8%減、前年同期比21.7%増の10万1,000台だった。同協会は、「24年に中国の自動車輸出台数は前年同期比12%増の550万台に達する」と予測する。（2/20中国新聞網、人民網）
- **HSBC調査「中国大陸部の中小企業はAIへの投資意欲が世界8大市場で最高」**：HSBCグループが19日

に上海市で発表した世界の 8 大主要市場の中小企業を対象に行った調査結果によると、中国大陸部の企業の 68%が「運営効率を高めるため、人工知能 (AI) 技術に投資したい」と回答し、8 市場の中で最も高い割合を示した。※同調査は 2023 年 11-12 月、中国大陸部、中国香港地区、インド、メキシコ、シンガポール、アラブ首長国連邦 (UAE)、英国、米国の主要 8 市場の中小企業の管理職とビジネス意思決定者など計 2,900 人を対象に行われた。(2/20 中国新聞社・人民網)

【トピックス】

- 1、1 滴の水で 6 回発電！世界最大のクリーンエネルギー回廊発電量が 3.5 兆 kWh を突破：**中国三峡集団有限公司によると、世界最大のクリーンエネルギー回廊 6 ヶ所のカスケード式発電所の累計発電量が 3 兆 5,000 億 kWh を突破した。カスケード式発電所の昨年末現在の 1 日当たり発電量は最大で約 8 億 6,000 万 kWh、最大ピーク調整量は 3,100 万 kW 以上、いずれも過去最高を更新。華中、華東、華南の各地域及び四川省、雲南省、重慶市などの地区にクリーンな電力を持続的に供給している。世界最大のクリーンエネルギー回廊は 1,800km にまたがり、計 110 基の水力発電機が設置されている。総発電設備容量は 7,169 万 5,000kW で、中国の水力総発電設備容量の約 17%を占め、1 滴の水で 6 回発電することを実現した。クリーンな電力を毎年約 3,000 億 kWh 生成し、3 億人以上の年間電力需要を賄える。(2/21 中央テレビニュース・人民網)
- 2、南極の崑崙基地、初の近赤外線望遠鏡による観測が開始：**中国第 40 次南極科学観測隊は南極の崑崙基地で、初の近赤外線天文観測及びジオスペース環境全時間監視を実施し、崑崙基地の全天近赤外線放射背景などの重要データを測定することにより、崑崙基地の通年の空・宇宙観測に確かな基礎を提供している。この重要設備は独自に研究開発した耐低温光学鏡胴や全密封ダイレクトドライブモーター重要技術を応用し、設備の環境適応能力を大きく高めた。南極氷床の最高地点であるアイスドーム A エリアに位置する崑崙基地は、空気が薄く澄んでおり、極めて優れた天文観測条件が整っている。極夜に入ると、無人当直の近赤外線望遠鏡は遠隔操作を通して、基地の南極スカイサーベイ望遠鏡「AST3-2」と協同で時間領域天文学観測を実施し、崑崙基地の近赤外線観測の空白を埋めることになる。(2/22 人民日報・人民網)
- 3、中国の造船企業、世界初のアンモニア燃料動力コンテナ船の建造を受注：**中国船舶集団上海船舶研究設計院が独自に開発・設計したコンテナ 1,400 基を積載できるオープン・トップコンテナ船はこのほど、ベルギーの企業から建造を受注した。同型船は世界初のアンモニア燃料を動力とするコンテナ船で、青島造船廠有限公司傘下の青島揚帆船舶製造有限公司が建造を請け負う。同船は 20 フィート標準コンテナ (TEU) を約 1,400 基積載することができ、アンモニア燃料エンジン、アンモニア燃料貯蔵タンク、供給システム、注入システムを搭載する。顧客により信頼できる高効率の輸送プランを提供するため、同船は複数の革新的設計を採用し、積載能力をより向上させ、複数規格のコンテナを積載することが可能だという。(2/23 人民日報・人民網)

【中国春節（今年 2 月 10 日-2 月 17 日）】

春節 8 連休中に推計延べ 23 億人以上が地域を跨いで移動

春節連休最終日の 17 日、各地は U ターンラッシュを迎えた。中国交通運輸部 (省) によると、8 連休中に地域を跨いで移動した人の数は延べ 23 億 1,100 万人に達したと推計されている。(2/18 人民網)

春節 8 連休に中国人が 125 ヶ国 1754 都市を訪問 海外旅行予約がここ 4 年で最多に

春節連休期間中の旅行関連データを見ると、これまでで最も活況を呈した春節連休となり、国内旅行

の予約数は2019年同期と比べて大幅に増加した。去哪儿のデータによると、8連休中、中国人観光客は125ヶ国の1754都市に足跡を残した。連休中、海外のホテルの予約数は前年同期比4.7倍増、国際線の飛行機チケットの予約数は同比14倍増となった。飛猪のデータによると、ニュージーランドやロシア、フランス、米国、エジプトなどの予約数が前年同期比で約15倍増と激増した。人気海外旅行先は、「4時間フライト圏」から「12時間フライト圏」へと拡大している。(2/20 人民網)

春節連休中に大活躍するロボットたち

春節連休中の移動ラッシュを迎え、電気自動車（EV）の充電ポールが見つからないことが多い。この場合はどうするか。移動式充電ロボットがやってきて、自らEV車を探し充電サービスを提供する。春節休暇で宅配業者の人手が不足する場合はどうするか。ロボットが倉庫と通りを行き来し、スマートピッキングと自動配送などを実現する。春節連休中には各種ロボットが続々と登場し、大活躍を見せている。(2/20 人民日報、人民網)

「新中国式服飾品」が国風消費を牽引 ブランド続々参入、ECでの販売が激増

中国の伝統文化を取り入れた「国風」に夢中な消費者、服飾ブランド、ECプラットフォームが共に火を付けた新中国式服飾品の消費ブームが、今、中国全土を席卷しつつある。複数のECプラットフォームで、新中国式服飾品が新年に販売成長率の最も高い品目の一つになっている。特売品ECサイトの唯品会がまとめたデータによると、春節前後の1ヶ月間には、レディースとキッズの新中国式服飾品が真っ先に爆発的な売れ行きを示し、新中国式モチーフの服飾品の販売量は23年1月の2倍になり、そのうちレディースの販売量は3倍近くになった。(2/20 中国新聞網・人民網)

中国の「春運」70年の歩み 利用者が2,300万人から4億8,000万人へ

中国の春運（春節期間の帰省・Uターンラッシュに伴う特別輸送体制）は、その利用者が70年前の延べ2,300万人から延べ4億8,000万人にまで増え、車両は「緑皮車」（従来の普通列車）から高速列車に、切符は「硬券切符」から電子版切符へと大きな変化を遂げてきた。また、今では高速鉄道網が整備されたことで、多くの人スピーディーに帰省できるようになったほか、公益性を備えた鈍行列車が山間部まで運行されるなど、劇的な変化を見せている。(2/23 人民網)

【イベント】

【来場募集中】FBC 深セン 2024in ITES 工業展 2024年3月28日-31日 深セン国際会展中心

【出展募集中】FBC 上海 2024in NEPCON 電子工業展 2024年4月24-26日 上海世博展覽館

*（公財）大阪産業局上海代表処は FBC ものづくり商談会の共催団体になっています。特別価格で出展可能です。

大阪産業局上海代表処 中国（上海）ビジネスサポート
ファクトリーネットワークチャイナ（工場網信息科技有限公司）

上海市長寧区延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 2 階 268 室